

平成23年7月29日

お客さま各位

八幡信用金庫  
理事長 野田 紘一

「地域密着型金融推進計画」のご報告について

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当金庫の「地域密着型金融推進計画」(平成23年4月1日から平成25年3月31日)を策定しましたのでご報告いたします。

以上

## 「地域密着型金融推進計画」

### 1. 計画期間

平成23年4月1日～平成25年3月31日

### 2. 基本方針

#### (1) 地域の再生・活性化への取組み

少子高齢化や若者の地域外への流出等により人口減少が続く当地域において、持続可能な地域経済を維持・確立するために、地公体・地域関係機関等との連携を強化し地域の再生・活性化に取り組めます。

#### (2) 取引先企業に対する経営改善支援等への取組み

当地に本店を置き、創業以来85年にわたり地域とともに歩んできた唯一の地域金融機関として、厳しい経済環境下、取引先企業に対する適時適切な資金供給はもとより、より踏み込んだ経営改善支援および住宅ローンの返済条件変更等への柔軟な対応に迅速かつ積極的に取り組めます。

### 3. 地域密着型金融推進における具体的な取組み

#### (1) 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

取引先企業との関係強化により経営の目標や課題を把握・分析し、ライフステージ（創業・新事業開拓を目指す取引先企業、成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業、経営改善が必要な取引先企業、事業再生や業種転換が必要な取引先企業、事業の持続可能性が見込まれない取引先企業、事業承継が必要な取引先企業等）を見極めた上で、取引先企業の自主的な取組みを促すと同時に、経営目標の実現や経営課題の解決を図るための適切な方策を提案し、取引先企業と協働してこれらを実行します。

また、取引先企業の事業価値を見極め、本質的な経営課題を把握・分析し、適切な課題解決の方策を提案・実行するために、必要に応じ外部専門家や外部機関等と連携できる態勢を整備するとともに、人材の育成やノウハウの蓄積に努めます。

## (2) 地域の面的再生への積極的な参画

しんきんネットワークをフルに活用した誘客活動を積極的に展開することにより、地域の強みである観光産業への経済効果および金融面でのサポートを行っていきます。また、当金庫が地域の主要団体、行政に連携を呼びかけ発足した「郡上地域活性化協議会」の活動を通じて、地域の面的再生に継続的に取り組みます。

## (3) 地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫は基本理念に「地域に役立つ信用金庫」を標榜しており、地域とともに存続発展していくことを命題としている金融機関であることを広く地域や利用者へ情報発信します。これにより地域密着型金融の取組みに対する利用者の理解を深めるとともに、地域一体となった活性化を実現します。

## 4. 具体的目標

### 「地域密着型金融推進計画」

項 目	23年度 目標	24年度 目標	期間目標
財務分析結果に基づく経営相談件数	50件	50件	100件
財務分析結果に基づく提案セールス件数	15件	15件	30件
資金繰り等各システムを用いた経営管理支援先数	10先	10先	20先
創業・新事業先支援先数	5先	3先	8先
経営改善支援先数	4先	2先	6先
モニタリング実施先数	3先	3先	6先
担保および保証への過度に依存しない融資提案件数	2件	2件	4件
ビジネスマッチング情報提供件数	5件	5件	10件
郡上地域活性化協議会への参加回数	6回	6回	12回
郡上ビジネスクラブの開催回数	12回	12回	24回
ビジネスフェア出展企業数	5社	5社	10社
しんきんネットワークをフルに活用した誘客人数	2,000人	2,000人	4,000人

以上